

講習会の御案内

# 三次元測定機-幾何公差

成長産業分野人材育成支援事業  
静岡県立浜松技術専門校

高精度なものづくりとそのグローバル化に必要な幾何公差に焦点をあて、世界で通用する図面について、高精度評価計測機を使用し、高精度なものづくりに必要となる技術を学びます。

設計業務のみならず、加工、生産技術、品質管理や測定検査に携わる方まで、製造コストを下げながら、高精度なものづくりを目指す方必見の講座です。

## 講習内容

- ・ 第1回目 平成29年 9月7日(木)・8日(金)
- ・ 第2回目 平成29年12月6日(水)・7日(木)

※ 第1回目と2回目は同じ内容となります。

1日目	午前 9:00~12:00	幾何公差及び三次元測定機の概論 座標測定のための数学基礎と測定、図面記号の意味について ・ 平面、円などの幾何図形と測定との関係について ・ はめあい公差、幾何公差について
	午後 13:00~16:00	三次元測定の演習Ⅰ（穴測定と測定結果の評価について）
2日目	午前 9:00~12:00	図面の読解と3次元測定（図面から測定手順を考える） ・ 図面のデータム（基準）と座標系の測定について ・ 寸法の測定 ・ 幾何公差の測定
	午後 13:00~16:00	三次元測定の演習Ⅱ（幾何公差の測定とその評価について）

※ 上記内容は変更になる可能性があります。

## この講習の特長

- (1) 幾何公差について基礎から学びます。
- (2) 三次元測定機の取り扱い操作と測定実習により理解を深めます。

三次元測定機については、(株)ミットヨ社製 Bright-A504、汎用測定プログラム Geopak2300 を使用して講習を実施します。

# 実施計画

## ◎実施日程

第1回目	平成29年9月7日(木)、8日(金)	2日間
第2回目	平成29年12月6日(水)、7日(木)	2日間

## ◎対象者

幾何公差及び三次元測定機について学びたい技術者  
幾何公差について理解を深め、高精度なものづくりを目指す技術者

## ◎定員

5人/回

## ◎受講料

1,080円(資料代等)  
講習会初日に現金でお支払いください。

## ◎申込方法

本校の在職者訓練の受講申込書(本校ホームページからダウンロードしてください)に必要事項を記入の上、直接来校されるか、FAX又は郵送してください。

## ◎受付期間

第1回目:平成29年6月1日(水)～  
第2回目:平成29年9月1日(木)～  
(定員になり次第締め切ります。)

## ◎受付時間

午前8時30分から午後5時15分

## ◎受講決定

講習会開始の概ね3週間前に通知します。  
定員に達しない場合は中止する場合があります。

## 申込み・お問合せ先

浜松技術専門校(浜松テクノカレッジ)

TEL:053-462-5602

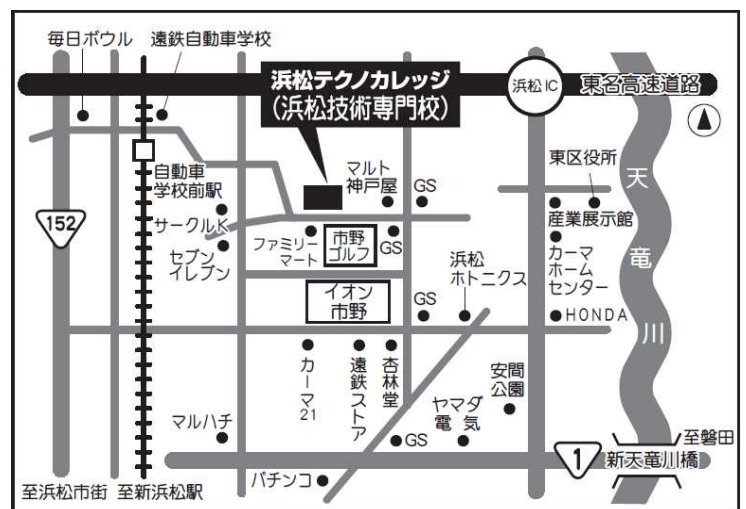
FAX:053-462-5604



電車:遠鉄電車「自動車学校前」下車、  
徒歩約15分

車:JR浜松駅から約20分  
東名浜松I.C.から約15分

## 実施会場



ホームページ

: <http://www.hamamatsu-tech.ac.jp>